

## ≡≡≡ 新製品紹介 ≡≡≡

### 木目調本革巻きハンドル

### Leather Wrapped Woody Steering Wheel

永田 篤<sup>\*1</sup> , 林 幹根<sup>\*2</sup>

#### 1. はじめに

近年、車室内の高級感を目的とした木目柄に対するニーズが向上し、本木及び木目調の内装製品が増加している。

今回、ドライバーが最も見て触るハンドルにトリニティ工業株式会社と共同で、内装パネルと同じ木目柄を施した木目調本革巻きハンドルを開発・量産化したので、その概要について報告する。

#### 2. 製品の概要

製品の外観を写真-1、写真-2に示す。

構成は木目調部と本革巻き部の組合せにより、高級感の向上と良好な操作フィーリングを両立させたものである。

木目調部ではオレフィン系樹脂の上に密着する表面処理技術の確立をし、水圧転写ではリング裏面にまで一度に高級木目柄を施す生産技術を開発した。革巻き部はウレタンの上に本革を接着縫製した。

#### 3. 製品の特徴

##### 3-1 内装部品との統一感

室内の一等地ともいえるハンドルに木目柄を付与し、インストルメントクラスターやパワーウィンドウスイッチ周辺に用いられている木目柄と同柄にすることで、室内の統一感が得られ高級感を増すことができる。

##### 3-2 バリエーション

部品共通化を推進していく上で、開発品は素材を変えることなく水圧転写のフィルム柄のみの変更で違った外観（木目柄、石目柄他）が得られ、特別限定車などの新柄、新色のニーズにも迅速に



写真-1



写真-2 (エスティマ)

応えることができる。

#### 4. さいごに

今回紹介した「木目調本革巻きハンドル」は現在トヨタ ウィンダム、ハイエース、エスティマ等の車種に採用されており、今後もこの技術を応用し、他車種に展開していきたいと考えている。

\*1 Atsushi Nagata エアバッグ・ハンドル技術部 エアバッグ開発室

\*2 Mikine Hayashi エアバッグ・ハンドル技術部 エアバッグ開発室